

●日本及びその周辺での主な地震活動

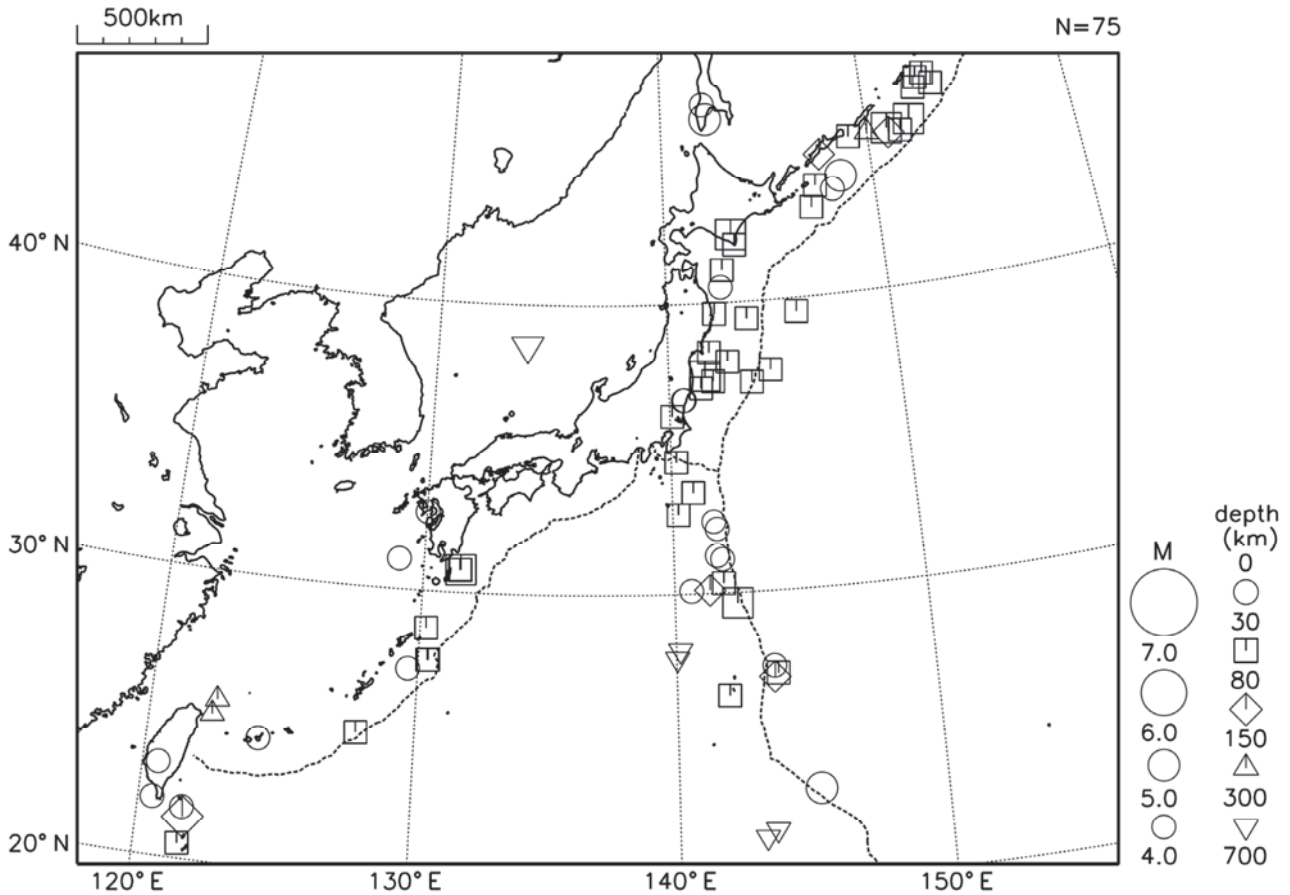


図 1 平成 29 年 4 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 29 年（2017 年）4 月に日本国内で震度 4 以上を観測した地震の回数は 3 回（3 月は 2 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 75 回（3 月は 63 回）であった（図 1）。

4 月中に発生した主な地震を表 1、M3.0 以上の地震の震央を図 2、震度 4 以上を観測した地震の震度分布図を図 3 に示す。4 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（3 月は震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向がみられる。今回の一連の地震活動により、死者 228 人、負傷者 2,753 人、住家全壊 8,697 棟などの被害が発生した（平成 29 年 4 月 13 日現在、総務省消防庁による）。

表 1 平成 29 年 4 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M (注 3)	M _w (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等 (注 5)	掲載 ページ
1	2016/4/14～					「平成 28 年（2016 年）熊本地震」 震度 1 以上を観測する地震が 25 回（震度 3：1 回、震度 2：5 回、震度 1：19 回）発生した。 被害：死者 228 人、負傷者 2,753 人、住家全壊 8,697 棟など （平成 29 年 4 月 13 日現在）	15～17
2	4/6～	新潟県中越地方				震度 1 以上を観測する地震が 10 回（震度 3：2 回、震度 2：3 回、震度 1：5 回）発生し、このうち最大規模の地震は、4 月 14 日 23 時 01 分に発生した M3.9 の地震（最大震度 3）	10
3	4 9 7 20	福島県沖	5.0	4.9	・ ・ ・ ・	3：福島県 いわき市平梅本* など 1 県 5 地点	8
4	4 12 3 10	茨城県南部	4.6	4.5	・ ・ ・ ・	3：茨城県 水戸市内原町* 土浦市常名 栃木県 真岡市石島* 千葉県 野田市鶴奉* など 3 県 33 地点	11
5	4 20 2 13	茨城県北部	4.5	—	・ ・ S ・	4：茨城県 日立市十王町友部*	4、12
6	4 20 4 46	茨城県北部	4.2	—	・ ・ S ・	4：茨城県 日立市助川小学校* 日立市十王町友部* 高萩市下手綱*	
7	4 29 21 32	大隅半島東方沖	5.6	5.8	・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 肝付町新富* 宮崎県 串間市都井* など 2 県 24 地点	18
8	4 30 23 42	十勝地方南部	5.4	5.4	・ ・ S ・	4：北海道 浦河町潮見 など 1 道 4 地点	4、6

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）M_w欄の「—」は M_wが求められていないことを示す。また、空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない。

（注 4）M H S T の各項目について、M：M6.0 以上の地震、H：被害を伴った地震、S：震度 4 以上を観測した地震、T：津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

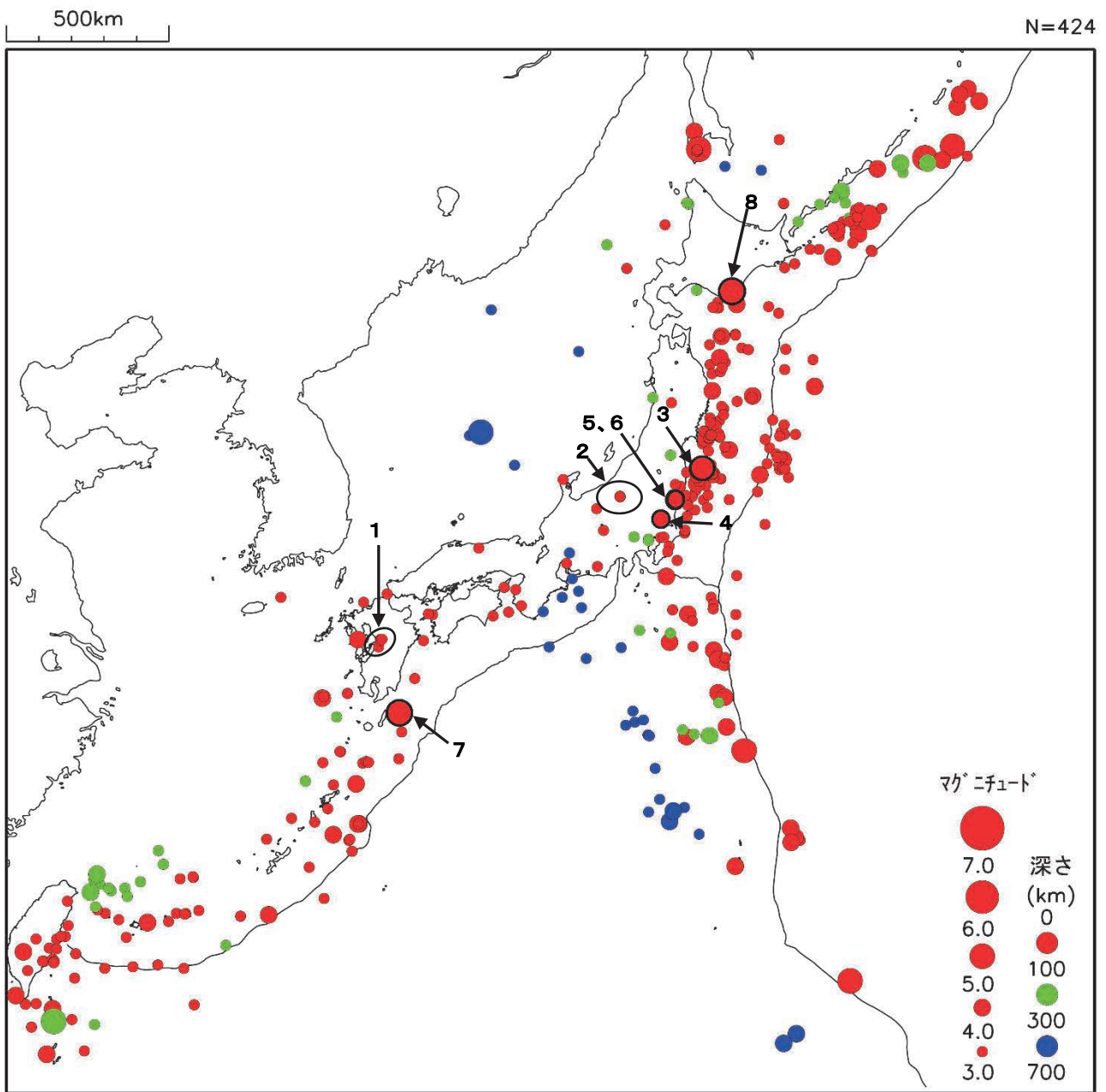


図 2 平成 29 年 4 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)